

# 平成30年度 施政方針と予算の概要

平成27年度に策定した「第2次城里町総合計画  
(平成28年度～平成37年度)」に基づき、

- 働く場所をつくる
- 住みよい環境をつくる
- 住む場所をつくる
- 愛する心を育成する

を4つの政策の柱として、今年度も人口減少対策  
に引き続き取り組みます。

城里町には、今、明るい兆しが見え始めています。町の財政は、平成26年度から平成28年度にかけて、一般会計の債務残高が約110億円から約104億円へと約6億円減少しているのに対し、基金の残高は約55億円から約56億円へと約1億円増加し、着実な改善を続けております。

茨城県県央地区で最高の手厚さを誇る子育て支援政策に魅力を感じて、子育て世帯が転入してきています。住宅等の着工数は、平成27年度の23棟から平成29年度の60棟へと2.6倍の増加を示し、1歳児の人数も平成27年度の81人から平成29年度の86人へと増えています。町営住宅の空き部屋は、平成27年度には45部屋を数えていましたが、多くの子育て世帯の入居により現在は26部屋にまで減少をしています。

「やればできる」城里町です。「まだまだ伸ばせる」城里町です。私たちの城里町には、まだまだ伸びる可能性が秘められています。国立社会保障・人口問題研究所が人口減少に関する予想を発表し、不安を感じる町民も多いことでしょう。しかし、このようなときこそ、悲観的な予想に負けてはならず、自分たちの町の可能性を信じて、積極果敢に新たな挑戦に取り組むべきときなのです。

平成30年4月10日に、サッカーJリーグのJ1からJ3まで、北海道から沖縄県までの52チームの代表者が城里町七会町民センター「アツマーレ」での会議に集まりました。日本で初めての空き校舎を活用したJリーグチームのクラブハウスを視察し、会議の様子は全国的な注目を受けています。地域発展への貢献を掲げるJリーグが、城里町を全国のモデルにしようと集まったのです。この小さな城里町の事業が、全国のモデルとなり、日本のサッカー界のあり方を変えていくのです。水戸ホーリーホックが移転してきて2か月が経ちましたが、早くも選手・従業員で、城里町への移住を検討している人がいるとのこと。若いスポーツ選手やスタッフが移住してくることは、町に刺激や活力を与えることでしょう。私たちは、ホーリーホックと連携して町を活性化し、「スポーツの町」城里町として発展していく責務があるのです。

人口減少という大きな課題に直面して、引き続き「働く場所をつくる」「住みよい環境をつくる」「住む場所をつくる」「住み続けたいと思う心をつくる」という4つの政策の柱を持って行政を展開して参ります。

結びとなりますが、今後とも町民との対話、町民との協働を図りながら、まちの将来像である「人と自然が響きあい ともに輝く住みよいまち」づくりの実現に向け、全力で取り組んで参ります。



城里町長  
上遠野 修

# 平成30年度は「移住・定住環境」の充実！



## 新ごみ処理施設 整備 衛生センター 改修工事 (予算額：170,146千円)

各施設の整備及び改修工事を行い、適正処理に努めます。詳細は、12～13頁をご覧ください。



## 保育料(授業料) 3・4・5歳児 無料化 (歳入減：46,408千円)

保育施設及び幼稚園に通う、3・4・5歳児の保育料(授業料)を無料化します。



## 公立小中学校・幼稚園 学校給食費を引き下げ (歳入減：65,749千円)

学校給食費を公立小中学校では無償化し、幼稚園では引き下げ、保護者の負担を軽減します。



## 町内に家を建てる際 新築・宅地購入に補助金 (予算額：8,400千円)

町内の施工業者で町内に家を新たに建てる場合、最大75万円を補助します。

### 働く場所をつくる

● 全国的な景気回復が続く中、町内の事業所では、大きな設備投資や工場建設が行われる見込みです。そこで、『革新的事業活動による生産性向上の実現のための臨時措置法(仮称)』に基づく基本計画等を策定します。

● 増井地区における土地改良事業の同意取得に向け、役場内の体制を増強し、増井地区を町の大規模稲作経営のモデル地区とすることを目指します。

● 町内の耕作放棄地解消のため、生産意欲のある団体に対し、機械購入補助等の支援を行います。

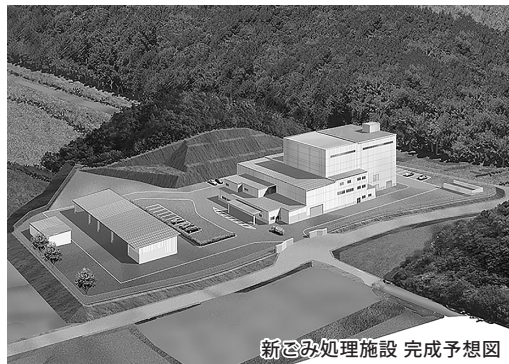
### 住みよい環境をつくる

● 保育料(授業料)について、平成30年度からは4・5歳児に加えて、3歳児の無料化を行い、子育て支援のさらなる充実を図ります。

● 学校給食費を公立小中学校では無償化し、幼稚園では一律1,000円に引き下げます。

● 医療福祉費支給制度『マル福・マル特』の適用を10月から、高校生(18歳の年度末)まで拡大し、県内トップクラスの子育て支援を目指します。

● 平成33年度までの完成を目指して、環境センターの更新事業及び衛生センターの延命化事業を着実に進めます。



新ごみ処理施設 完成予想図

● 子どもたちの安心安全を守るため、通学路を中心に道路整備を進めます。

### 住む場所をつくる

● 町内で家を建てる場合及び宅地購入に対し補助を行い、定住促進と建築関連産業の振興を図ります。

● 老朽化が進む公営住宅の新築及び建て替えを目指すとともに、新たに入居する子育て世代への補助を継続して行います。

● 町外からの移住者向けの補助として、町と連携する介護職等の事業所と共同で行う家賃補助や、新婚世帯への引越費用補助を継続して行います。

### 住み続けたいと思う心をつくる

● 町指定文化財『頓(徳)化原古墳』の性格を明らかにするため、発掘調査を開始します。

● 町指定文化財『黒澤止幾生家』の保存活用に向けて、整備計画の策定を開始します。



黒澤止幾生家

平成30年度

# 一般会計の主な事業

## 働く場所をつくる

地域商業活性化支援事業  
費補助

500千円

創業希望者に空き店舗等の活用資金として、改装費用の一部を補助します。

道の駅かつら従業員トイレ設置工事

1,512千円

機能性及び利便性向上のため、従業員トイレを新設します。

物産センター山桜トイレ  
改修工事

1,620千円

利用者の声を反映し、洋式トイレに改修します。

城里町農業機械導入事業  
補助

3,000千円

耕作放棄地解消のため、農産物の生産意欲のある団体に対し、機械購入を補助します。

農業競争力強化基盤整備  
事業負担金

5,700千円

増井地区土地改良区の再基盤整備、磯野地区の畑地基盤整備により、農地の持続性及び利便性の向上を図ります。

## 住みよい環境をつくる

定住自立圏地域公共交通  
分野事業負担金

9,380千円

水戸市と連携し、石塚車庫から赤塚駅間を結ぶ路線バスを運行します。

路線バス運行補助事業

25,788千円

乗合バス運行事業者に対し、補助します。

防災行政無線デジタル化  
実施設計事業

10,055千円

新たな防災行政無線システムを整備するための設計を行います。

新ごみ処理施設整備事業  
164,000千円

ごみ処理施設(環境センター)の施設を更新し、適正処理に努めます。

工事発注支援業務委託  
6,146千円

衛生センター延命化工事に係る業務を委託します。

医療福祉(マル福)事業  
100,914千円

小児、妊産婦等の医療費を助成します。

特例小児・児童医療費助成(マル特)事業  
11,273千円

マル福対象外の子どもの医療費を助成します。

保育料3.4:5歳児無料化  
歳入減/46,408千円

保護者の負担軽減を図るため、3.4:5歳児の保育料(授業料)を無料化します。

鳥獣被害対策事業  
3,942千円

有害鳥獣の狩猟免許の取得や、防護柵等の購入を補助します。

町道0211:2038号  
線道路改良事業(中学校前)

97,000千円

常北中学校と常北小学校を結ぶ、通学路の安全性を高める工事を行います。

町営住宅子育て世代支援  
事業補助  
1,500千円

町営住宅に入居する子育て世代を補助します。

学校給食費負担軽減事業  
歳入減/65,749千円

学校給食費を公立小中学校では無償化し、幼稚園では引き下げ、保護者の負担を軽減します。

## 住む場所をつくる

住宅新築及びリフォーム  
事業費補助  
5,900千円

町内の施工業者により住宅の新築及び改良工事を行う場合、経費の一部を補助します。

住宅新築用地購入事業費  
補助  
2,500千円

町内の施工業者により住宅の新築工事を行う場合、宅地購入に係る経費の一部を補助します。

介護・福祉・医療等事業  
所連携定住強化事業  
2,700千円

介護職等の事業所と連携し、移住者に家賃の一部を補助します。

結婚新生活支援補助事業  
600千円

新婚世帯に対し、引越費用等を補助します。

町営住宅建替計画業務  
18,760千円

町営南団地の建て替えに係る業務を委託します。

町営住宅改修事業  
8,250千円

町営住宅改修工事の設計及び工事を行います。

## 住み続けたいと思う 心をつくる

歴史民俗資料館保存活用  
計画策定事業  
2,800千円

町指定文化財『黒澤止幾生家』の保存活用に向けて、2か年度で計画の策定を行います。

頓(徳)化原古墳発掘調査  
事業  
893千円

町指定文化財『頓(徳)化原古墳』の発掘調査を、3年計画で行います。

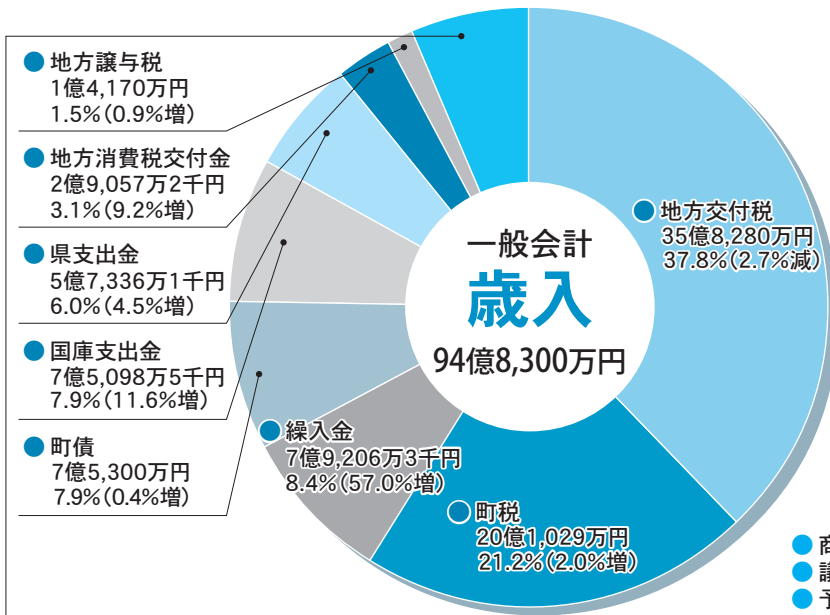
コミュニティセンター城里  
空調設備改修工事  
108,096千円

2年間をかけて、老朽化した空調設備を更新する工事を行います。

# 平成30年度 町の予算

**一般会計予算総額  
94億8,300万円  
(2.9%増)**

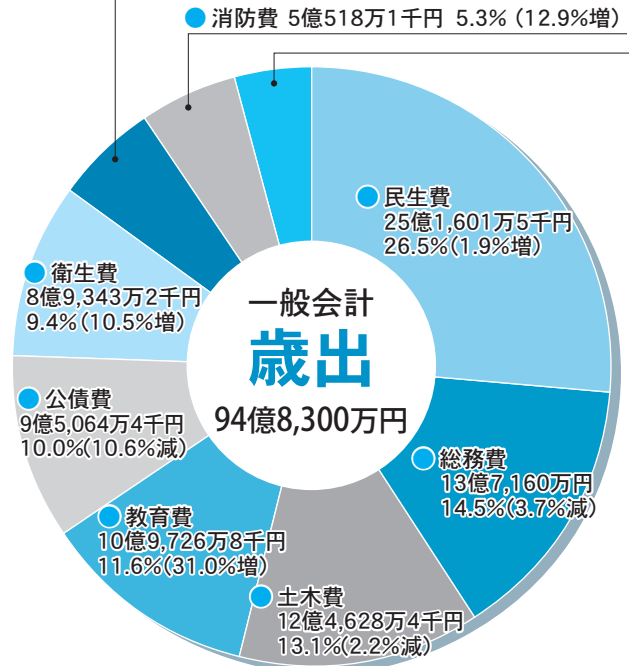
※( )内の数値は対前年度比



● 諸収入	1億9,584万円	2.1%	(7.1%減)
● 使用料及び手数料	1億3,798万6千円	1.4%	(2.5%増)
● 繰越金	1億円	1.0%	(増減なし)
● ゴルフ場利用税交付金	6,300万円	0.7%	(1.6%増)
● 自動車取得税交付金	2,903万円	0.3%	(21.0%増)
● 寄附金	2,000万2千円	0.2%	(80.0%減)
● 分担金及び負担金	833万5千円	0.1%	(30.9%減)
● 株式等譲渡所得割交付金	787万7千円	0.1%	(40.0%増)
● 配当割交付金	775万円	0.1%	(23.1%減)
● 財産収入	657万9千円	0.1%	(1.3%減)
● 地方特例交付金	630万円	0.1%	(1.6%増)
● 利子割交付金	258万円	-	(41.4%増)
● 交通安全対策特別交付金	225万円	-	(8.2%減)
● 国有提供施設等所在市町村助成交付金	70万円	-	(増減なし)

● 農工商費	2億7,008万3千円	2.9%	(11.0%減)
● 議会費	1億637万6千円	1.1%	(5.2%減)
● 予備費	1,000万円	0.1%	(増減なし)
● 災害復旧費	1万9千円	-	(96.9%減)
● 諸支出金	2千円	-	(増減なし)

● 農林水産業費 5億1,609万6千円 5.5% (11.6%増)



## 平成30年度 城里町予算内訳

会計名	平成30年度予算額	対前年度比
一般会計	94億8,300万円	2.9%増
特別会計等	73億5,796万6千円	3.7%減
国民健康保険特別会計(事業勘定)	23億7,636万1千円	20.0%減
国民健康保険特別会計(施設勘定)	2億3,833万8千円	3.1%増
後期高齢者医療特別会計	2億1,517万9千円	10.8%増
介護保険特別会計(保険事業勘定)	21億1,838万1千円	8.0%増
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	421万6千円	3.5%減
公共下水道事業特別会計	7億9,495万2千円	16.3%減
農業集落排水事業特別会計	2億7,651万2千円	3.2%減
水道事業会計	13億3,402万7千円	28.4%増
合計	168億4,096万6千円	0.1%減